

平成25年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成24年7月13日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 ティーツー
 コード番号 7610 URL <http://www.tav2.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 堀 久志
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役副社長 (氏名) 荒井 薫

TEL 03-5719-4775

四半期報告書提出予定日 平成24年7月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年2月期第1四半期の業績(平成24年3月1日～平成24年5月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年2月期第1四半期	8,028	△5.0	225	44.0	219	27.5	112	—
24年2月期第1四半期	8,452	—	156	—	172	—	△140	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年2月期第1四半期	217.57	—
24年2月期第1四半期	△271.34	—

・24年2月期第1四半期の対前年同四半期増減率につきましては、平成24年2月期第1四半期より連結財務諸表非作成会社となったため記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%			円 銭	
25年2月期第1四半期	11,662		5,411	46.4			10,448.75	
24年2月期	12,220		5,366	43.9			10,349.90	

(参考) 自己資本 25年2月期第1四半期 5,409百万円 24年2月期 5,358百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭				
24年2月期	—	110.00	—	110.00	220.00
25年2月期	—				
25年2月期(予想)		110.00	—	110.00	220.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年2月期の業績予想(平成24年3月1日～平成25年2月28日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	16,000	△4.6	330	21.1	320	13.7	170	—	328.35
通期	36,000	△0.5	800	8.1	780	5.5	430	—	830.52

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
 (注)詳細は、【添付資料】4ページ「四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年2月期1Q	526,400 株	24年2月期	551,400 株
25年2月期1Q	8,652 株	24年2月期	33,652 株
25年2月期1Q	517,748 株	24年2月期1Q	517,748 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ【業績予想に関する定性的情報】をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	2
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
(3) 追加情報	2
3. 四半期財務諸表	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第1四半期累計期間	5
(3) 継続企業の前提に関する注記	6
(4) セグメント情報等	6
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	6
(6) 重要な後発事象	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、ギリシャを発端とするヨーロッパ財政危機に伴う海外経済の減速を背景に、円高、株価の下落等が企業の収益・財務を圧迫しており、先行きの不透明感が増しております。当社が属する小売・サービス業におきましても、消費マインドの冷え込みは続いており、依然として厳しい環境にあります。

このような経営環境の下、新しい店舗パッケージである3Bee（スリービー）第1号店を神奈川県藤沢市に出店したほか、TSUTAYA単独店を2店舗出店するなど、古本市場店舗のみならずお客様のニーズに応じた店舗パッケージの出店戦略を展開してまいりました。また、店舗運営におきましては、引き続きオペレーションの改善を行い、業務効率化を図ってまいりました。

しかしながら前第1四半期累計期間には含まれていたアイ・カフェ事業部門が、会社分割により当第1四半期累計期間には含まれておりませんので、当第1四半期累計期間の売上高は80億2千8百万円（前年同期比5.0%減）となり、利益面では店舗及び間接部門の業務効率化が進んだ結果、営業利益は2億2千5百万円（前年同期比44.0%増）、経常利益は2億1千9百万円（27.5%増）、四半期純利益は1億1千2百万円（前年同期は1億4千万円の四半期純損失）となりました。

なお、四半期純利益が大幅に増加した主な要因は、前第1四半期累計期間に資産除去債務に関する会計基準の適用に伴う3億4千1百万円を特別損失として計上したことによるものであり、加えて経常利益の純増が寄与しております。

(2) 財政状態に関する定性的情報

当第1四半期会計期間末の総資産は116億6千2百万円となり、前事業年度末と比べて5億5千7百万円減少いたしました。これは主に現金及び預金の減少、商品在庫の圧縮によるものです。負債合計は62億5千万円となり、前事業年度末と比べて6億2百万円減少いたしました。これは主に短期借入金の減少によるものです。純資産は54億1千1百万円となり、前事業年度末と比べて4千5百万円増加いたしました。これは配当金の支払いがあった一方で、四半期純利益の計上に伴う利益剰余金の増加によるものです。

(3) 業績予想に関する定性的情報

平成25年2月期の売上高は360億円（前期比0.5%減）、営業利益は8億円（前期比8.1%増）、経常利益は7億8千万円（前期比5.5%増）、当期純利益は4億3千万円（前期は1千9百万円の当期純損失）を見込んでおり、平成24年4月13日付当社「平成24年2月期決算短信」にて発表いたしました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第1四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(3) 追加情報

（会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用）

当第1四半期会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号平成21年12月4日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号平成21年12月4日）を適用しております。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年2月29日)	当第1四半期会計期間 (平成24年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,612,008	2,104,281
売掛金	300,329	312,507
有価証券	300,000	300,000
商品	3,907,897	3,774,123
貯蔵品	23,269	29,838
その他	708,924	723,314
流動資産合計	7,852,429	7,244,065
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	853,323	843,229
その他(純額)	704,758	689,196
有形固定資産合計	1,558,081	1,532,425
無形固定資産		
	284,246	266,814
投資その他の資産		
差入保証金	1,262,971	1,274,843
その他	1,262,384	1,344,249
投資その他の資産合計	2,525,356	2,619,093
固定資産合計	4,367,684	4,418,334
資産合計	12,220,114	11,662,399
負債の部		
流動負債		
買掛金	893,921	862,235
短期借入金	750,000	—
1年内返済予定の長期借入金	781,859	741,294
賞与引当金	68,148	15,495
ポイント引当金	256,888	252,714
資産除去債務	1,170	17,080
その他	671,937	677,656
流動負債合計	3,423,926	2,566,475
固定負債		
長期借入金	2,255,276	2,594,477
退職給付引当金	255,909	261,432
役員退職慰労引当金	177,245	128,621
資産除去債務	406,743	399,452
その他	334,673	300,352
固定負債合計	3,429,848	3,684,336
負債合計	6,853,774	6,250,812

(単位: 千円)

	前事業年度 (平成24年2月29日)	当第1四半期会計期間 (平成24年5月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,165,507	1,165,507
資本剰余金	1,119,796	1,119,796
利益剰余金	3,323,466	3,194,030
自己株式	△249,199	△64,069
株主資本合計	5,359,570	5,415,264
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△931	△5,445
評価・換算差額等合計	△931	△5,445
新株予約権	7,700	1,768
純資産合計	5,366,339	5,411,587
負債純資産合計	12,220,114	11,662,399

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成23年3月1日 至平成23年5月31日)	当第1四半期累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年5月31日)
売上高	8,452,438	8,028,154
売上原価	6,081,905	5,666,902
売上総利益	2,370,532	2,361,251
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費	35,919	50,459
従業員給料及び賞与	416,829	392,623
パート・アルバイト給与	290,621	292,866
賞与引当金繰入額	14,730	15,495
役員退職慰労引当金繰入額	6,919	5,584
退職給付費用	13,627	14,507
賃借料	506,130	502,102
減価償却費	134,392	113,367
その他	794,652	748,637
販売費及び一般管理費合計	2,213,822	2,135,643
営業利益	156,709	225,608
営業外収益		
受取利息	1,316	904
受取賃貸料	8,920	12,835
補助金収入	17,885	—
その他	5,495	3,037
営業外収益合計	33,617	16,777
営業外費用		
支払利息	10,750	12,522
不動産賃貸費用	7,254	9,883
その他	3	328
営業外費用合計	18,008	22,734
経常利益	172,317	219,650
特別利益		
新株予約権戻入益	20,450	—
特別利益合計	20,450	—
特別損失		
固定資産除却損	1,015	38
店舗閉鎖損失	—	1,855
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	341,509	—
その他	60,126	—
特別損失合計	402,651	1,894
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	△209,883	217,756
法人税等	△69,399	105,110
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△140,483	112,646

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

(セグメント情報)

I 前第1四半期累計期間(自平成23年3月1日至平成23年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		その他(注)	合計
	マルチパッケージ販売事業	計		
売上高				
外部顧客への売上高	7,941,058	7,941,058	511,379	8,452,438
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—
計	7,941,058	7,941,058	511,379	8,452,438
セグメント利益	444,806	444,806	4,850	449,656

(注) その他の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、アイ・カフェ及びFamily Martの運営等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	444,806
「その他」の区分の利益	4,850
全社費用(注)	△292,947
四半期損益計算書の営業利益	156,709

(注) 全社費用は、主に当社の管理部門にかかる一般管理費等であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

II 当第1四半期累計期間(自平成24年3月1日至平成24年5月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

当社は、「マルチパッケージ販売事業」を単一の報告セグメントとしている為、記載を省略しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

該当事項はありません。